

行事予定

2月 世界理解月間			3月 識字率向上月間				
日	曜	行事名	開催場所	日	曜	行事名	開催場所
1	土			1	土		
2	日			2	日		
3	月			3	月		
4	火			4	火		
5	水			5	水		
6	木			6	木		
7	金			7	金		
8	土			8	土		
9	日			9	日		
10	月			10	月		
11	火	建国記念日		11	火		
12	水			12	水		
13	木			13	木		
14	金			14	金		
15	土			15	土	米山奨学生歓送会	青森国際ホテル
16	日	地区チーム研修セミナー	弘前文化センター	16	日		
17	月			17	月		
18	火			18	火		
19	水			19	水	ゾーン会員増強維持セミナー	ホテルオークラ東京
20	木			20	木		
21	金			21	金	春分の日	
22	土			22	土	R財団ゾーンチーム研修	国立オリンピック記念青少年センター
23	日	インド、ポリオワクチン一斉投与(NID)		23	日	会長IL外研修セミナー(PETS)	弘前文化センター
24	月			24	月		
25	火	RI「意義ある業績賞」地区締切日(RI締切3/15)		25	火		
26	水			26	水		
27	木			27	木		
28	金	震災復興プロジェクト締切日		28	金		
				29	土		
				30	日		
				31	月		

ガバナー事務所からの連絡事項

※地区のホームページに青少年交換学生の報告書(8月～12月)が掲載されています。ホームページ月信に米山学友会の報告が載っています。ご覧ください。
 ※次年度のクラブ役員をRIに連絡をしていますか？(12月末期限)まだのクラブはお急ぎください。インターネット環境がないクラブはガバナー事務所かエレクト事務所に依頼してください。
 ※地区補助金事業が終了していますクラブは報告書をガバナー事務所へ送ってください。(控は必ず取ってください)
 ※各クラブでの行事や地区補助金事業など、月信に掲載する記事を募集いたします。またロータリーの友へも投稿をお願い致します。



26年2月号

Governor's Monthly Letter
Digest version

国際ロータリー第2830地区 2013-2014年度ガバナー 北山 輝夫
 ガバナー事務所 〒031-0075 八戸市内丸1-1-47 北山ビル 4F
 TEL 0178-38-9670 FAX 0178-38-9671
 e-mail : 2013office@rotary.org HP : http://www.rotary-aomori.org/2013/

2月の
ロータリーレート
1ドル 102円



Governor's Message 「四つのテスト」考

ハーバート J. テーラーが経営危機に陥ったクラブ・アルミニウム社の再建を頼まれたことが「四つのテスト」が生まれるきっかけになったと言われています。それでは再建を依頼された1932年はどんな時代だったのでしょうか？1929年に始まった世界大恐慌はアメリカ経済を未曾有の低迷に陥れ、アメリカ社会は何百万人もの失業者のあふれる混沌の状態にありました。事業家たちは自分の儲けだけを優先するあまりに、偽装、詐称は言うに及ばず、脅迫、強要など、まさにギャングの世界のルールが社会のルールになったような状態でした。もともと信仰心が篤く、道義心の強かったといわれるテーラーは「こんな世の中だからこそ事業を成功させるための倫理訓」として「四つのテスト」を完成させたといわれています。日本では5・15事件(犬養首相暗殺事件)が起き、外国では上海事変、仏大統領暗殺事件が起き、ナチスが台頭した時代でした。

それでは「四つのテスト」が生まれた時代と今とを比べてみましょう。
 今はその当時に比べ、さまざまな社会法制や経済法制も完備し、取り締まり能力も事業者のコンプライアンス指向も当時とは比べものにならないくらい進歩した時代だといえます。
 しかしどうでしょう？偽装や強要はなくなるどころか法の目をかいくぐって横行し、ただずるがしこくなっただけのように思われます。「既得権」は根深く社会の中に根を張り、若者の意欲を削いでいるようにも感じます。「既得権」は「こね」や「情実」と言い換えることもできます。その結果、自分さえよければという風潮はさまざまな生活上の底流になっているとも感じます。(矮小していえば、「安ければよい」や「便利ならよい」は、ひと時代前なら目標としては正しかったかもしれませんが、今は自分の生きているコミュニティに対するセンスのなさとは言えないでしょうか。「こだわり」や「地産池消」はモンロー主義的かもしれませんが、地方のコミュニティの生き残るすべのような気もします。)

こんな考えのもとに「四つのテスト」を考えてみませんか？と皆様に問いかけたのです。PETSでの宿題にはこういう私の思いが背景にありました。

皆様からたくさんのお返事をいただきました。その中には「七つのテスト」という「四つのテスト」の原型となったものと同じ七項目のものもありました。「想い」を表すものや「目標」を掲げるものもありました。大変ありがとうございました。「ロータリー」が今なお職業奉仕の理念を掲げるのは、あたかも「ロータリー」が社会奉仕の団体だと思われている時代にあっても、「ロータリアン」たろうとする「思い」の延長線上にある「社会奉仕を目指す」団体であるからに相違ないと考えます。職業奉仕にとどまっていた今日のロータリー活動は成り立たないと思いますが、職業奉仕なくしてはロータリー活動の意味はないと考えます。

まだガバナー任期は残りが残っています。機会をとらえて勉強できればと思っております。ぜひ皆様も炉辺会合などで語ってみてはどうでしょう。答えは一つではありません。答えはあなたの心に生まれるはずで。

※ 参考：次年度のテーマとロゴです。(詳細は中頁)



世界理解月間に寄せて

RI 第 2830 地区パストガバナー
関場 慶博 (弘前アップル)



地球上には 70 億人の人間が 200 の国々に分かれて住んでいます。国境を越えて多くの民族があり、異なった宗教をそれぞれが信じ、言葉も生活習慣も違います。貧富の差もあります。今現在も世界の多くの場所で紛争があり、テロがあり、そして戦争があります。世界の人々が仲良く過ごすことはできないのでしょうか？世界に平和をもたらすことは不可能なのでしょうか？世界の厳しい現実を目の当たりにすると、時として無力感にとらわれてしまいがちです。

「協力と親善がこれほど必要とされることは今までなかった。利己主義と不信と恐れが蔓延すれば、災難が不可避の結果となる。世界の福祉のためには、より良い生活条件や健康状態の恩恵・・・を相互扶助の精神で万人の間で分かち合うことが必要だ」今から 70 年以上前に、国際奉仕がロータリーの綱領（目的）の一部になった間もない頃のチェス・ペリー事務局長の言葉です。初期のロータリーは、クラブ奉仕、社会奉仕に焦点を当てて活動をしていました。その後、1914 年に、イギリスとアイルランドの 8 つのロータリークラブが祖国ベルギーに逼迫していた戦争の難を逃れてやってきた難民に住居を提供しました。1919 年に、竜巻と津波が米国テキサス州を襲い、多くの死者と大被害を出した際、他国のロータリークラブは災害救援義捐金を送りました。1923 年に関東大震災が起こったときは、日本の被災者の救援のために当時のお金で 40,000 ドルを国際ロータリーは送ってくれました。この厚意に対して、東京ロータリークラブは 2 年後に米国の竜巻被害者を援助するために、25,000 ドルを送り返したのです。最近では、3・11 の東日本大震災の際に世界のロータリークラブから多くの救援金が送られてきたことは皆さまもご存じのことでしょう。もちろん日本のロータリークラブも世界各地の多くの災害救援に多額の義捐金を送っています。これは何よりも、世界で困難にあった人を看過できない。少しでも困っている人たちを助けようという善意の現れです。もちろんお金だけではありません。1927 年からデンマークと米国の間、デンマークとフランスの間で青少年交換が始まりました。これは若い可塑性がある心に、異文化理解の大切さを植え付けるためのプログラムです。日本には米山記念奨学プログラムがあり、日本に来て勉学に励んでいる留学生へ奨学金を提供しています。米山奨学生は日本の日本人の最も良き理解者となるからです。

世界の平和は、一人の人間と一人の人間との間の心の交流・理解から始まります。国際理解・親善ほど今こそ大事な時はありません。

“Let there be peace on earth, and let it begin with me” (世界が平和でありますように。そしてそれは私から始まりますように)

ロータリー財団寄付者名 (12 月分) (順不同)

*新ポール・ハリス・フェロー

佐藤玲恵子会員 弘前西 RC 船田 寿晴会員 八戸 RC

*マルチプル・ポール・ハリス・フェロー (MPHF)

松橋 道治会員 八戸 RC 1 回目	成田 英世会員 五所川原中央 RC 2 回目
工藤 武重会員 弘前西 RC 2 回目	百田 忠会員 野辺地 RC 2 回目
一森 幸一会員 十和田東 RC 3 回目	近藤 保会員 八戸南 RC 3 回目
小野 順蔵会員 五所川原中央 RC 4 回目	北山 輝夫会員 八戸北 RC 4 回目
佐々木 彰三会員 青森北東 RC 5 回目	澁谷 省吾会員 五所川原中央 RC 大口

米山記念奨学金寄付者名 (12 月分) (順不同)

*新米山功労者

土産田三徳会員 弘前西 RC 油川 高慶会員 八戸東 RC

*米山功労者 (マルチプル)

小野 順蔵会員 五所川原中央 RC 4 回目	江渡 諄治会員 五所川原中央 RC 4 回目
鐘ヶ江義光会員 八戸東 RC 10 回目	(メジャー・ドナー)

米山功労クラブ: 八戸南ロータリークラブ【第 15 回目米山功労クラブ】

会員動向 (順不同)

*新会員名 (お写真はホームページに掲載) (1 月 15 日まで届いた分)

六ヶ所 RC 小川 和哉さん 2013 年 7 月 1 日入会	S P : 田村七郎会員
六ヶ所 RC 佐藤 正さん // 10 月 1 日入会	S P : 田村七郎会員
六ヶ所 RC 小林 昭男さん // 10 月 1 日入会	S P : 田村七郎会員
板柳 RC 成田健二郎さん 2014 年 1 月 1 日入会	S P : 工藤博久会員

*12 月の退会者

三沢東 RC 柿本 幸二さん 12 月 26 日退会	十和田東 RC 中野渡丈三さん 12 月 31 日退会
青森北東 RC 神 誠一さん 12 月 31 日退会	青森東 RC 高橋 弘次さん 12 月 31 日退会
八戸東 RC 分枝 勝則さん 12 月 31 日退会	五所川原 RC 高橋 茂一さん 12 月 27 日退会
弘前西 RC 対馬 宏制さん 12 月 31 日退会	

【国際協議会報告】.....「ロータリーに輝きを」ホアン氏が呼びかける

「ただ座って暗闇を呪うよりも、ロウソクを灯したほうがいい」ロータリー設立の約 2,400 年前を生きた中国の思想家、孔子の言葉を引用した。孔子の教えに心を動かされたゲイリー C. K. ホアン国際ロータリー会長エレクトは、2014-15 年度のテーマを「ロータリーに輝きを」(Light Up Rotary) とすることを発表しました。「世界には問題が山積みとなっており、大勢の人が助けを必要としています。しかし、“自分にできることはない”と言って、何もせずにただ座っている人が大勢います。これでは、何もかも暗闇のままです。ロータリーの考え方は、孔子と同じです。ロウソクを灯すのがロータリーです。私が一本、あなたが一本。こうして、120 万人の会員全員がロウソクを灯します。力を合わせれば、世界を光で輝かせることができるのです」

文庫通信11月号(317号)紹介 0-9-1 最近の文献より(2) [下記申込先: ロータリー文庫]

- ◎「『奉仕の理想』をめぐって その2」 本田博己 2013 4p (D.2840月信)
- ◎「『四大奉仕』がどうして『五大奉仕』になったのか?」 本田博己 2013 3p (D.2840月信)
- ◎「『職業奉仕』はロータリーの根幹か?」 本田博己 2013 4p (D.2840月信)
- ◎「地区大会 その1~3」 深川純一 伊丹R. C. 2013 3p (純ちゃんのコーナーPartXII)
- ◎「ロータリーの歴史年表」 諏訪昭登 2013 7p
- ◎「JUSTICE in The ROTARY ロータリーの正義」 田渕水作夫 2013 69p
- ◎「あかあかや あかあかあかや」 市川伊三夫 [2006] 2p (ガバナー所感集)
- ◎「近頃の世相に想うこと」 市川伊三夫 [2006] 2p (ガバナー所感集)
- ◎「国際ロータリー日本人RI理事と日本ロータリー93年の流れ」 前岡志郎 2013 8p

申込先: 前岡志郎 FAX(0977)26-1444]

2013-14年度 出席報告・会員報告 12月分																	
分区	クラブ名	出席率	例会数	2013-14年度会員数		男性	女性	増減	分区	クラブ名	出席率	例会数	2013-14年度会員数		男性	女性	増減
				7/1現在	当月								7/1現在	当月			
東第1分区	むつ	86%	4	45	46	44	2	1	西第2分区	弘前	65.9%	3	42	44	44	0	2
	野辺地	98.44%	4	16	16	14	2	0		弘前東	72.3%	4	13	12	11	1	-1
	七戸	83.05%	4	15	16	15	1	1		板柳	93%	4	18	17	17	0	-1
	大畑	86.3%	4	13	13	13	0	0		黒石	100%	4	15	16	14	2	1
	東北	80%	4	11	12	11	1	1		大鰐	85%	3	15	16	16	0	1
	むつ中央	80%	4	31	32	32	0	0		弘前西	100%	3	40	37	34	3	-3
	六ヶ所	84.7%	6	29	31	31	0	2		平賀・尾上	97.3%	4	11	12	12	0	1
7クラブ小計	85.50%		160	166	160	6	6	弘前アップル	100%	3	29	29	19	10	0		
東第2分区	三沢	81.4%	4	22	22	22	0	0	8クラブ小計	89.19%		183	183	167	16	0	
	十和田	100%	4	21	24	22	2	3	青森	76.86%	3	60	62	61	1	2	
	十和田東	67.5%	4	20	19	18	1	-1	青森東	74.31%	3	15	15	15	0	0	
	おいらせ	85%	4	12	12	10	2	0	青森北東	92.26%	3	33	32	28	4	-1	
	三沢東	70.7%	3	33	32	30	2	-1	青森中央	61.11%	3	12	12	10	2	0	
	十和田八甲	81%	4	74	74	74	0	0	青森モーニング	73.91%	3	23	23	21	2	0	
6クラブ小計	80.93%		182	183	176	7	1	5クラブ小計	75.69%		143	144	135	9	1		
西第1分区	五所川原	72.6%	4	56	55	49	6	-1	八戸	83.96%	4	68	65	65	0	-3	
	金木	76%	4	19	18	18	0	-1	八戸東	100%	3	49	49	49	0	0	
	鱒ヶ沢	100%	4	14	14	14	0	0	三戸	90.9%	3	10	11	11	0	1	
	鶴田	81.0%	4	11	11	10	1	0	五戸	92.31%	4	26	26	24	2	0	
	五所川原中央	59.44%	4	45	45	42	3	0	名川	83.6%	4	14	14	14	0	0	
	つがる北西	90%	3	10	10	10	0	0	八戸北	78.76%	4	32	35	29	6	3	
	つがる	78%	4	31	31	31	0	0	八戸南	90.5%	4	44	44	39	5	0	
7クラブ小計	79.58%		186	184	174	10	-2	八戸中央	73.56%	3	28	29	22	7	1		
1200名まで あと 67名 1人1人が増強を!										41クラブ合計	83.58%		1,125	1,133	1,065	68	8

※上期 ロータリー財団寄付総額

年次プログラム(Annual Fund) 70,469.29ドル。指定寄付(ポリオ等)27,659.53ドル。恒久基金 2,000ドル
41クラブ中寄付ゼロが 9クラブです。1人100ドル以上よろしくお願ひ申し上げます。

※上期 米山奨学会寄付額

普通寄付 計 1,051,850円 上期普通寄付 未送金クラブが 9クラブあります。
特別寄付 計 3,498,900円 個人名またはクラブ名で寄付する特別寄付がゼロのクラブが 20クラブあります。皆様の寄付額で米山奨学生の数が決まります。地区目標は 1人 10,000円です。上期で特別寄付を下された方は 265人です。皆様のご協力よろしくお願ひ申し上げます。

※ガバナー会からのフィリピン災害支援報告:皆様から集まりました総計 54,537,388 円の義援金は、1/14 マニラ RC に送金いたしました。送金額が大きくドルを買い集めるので、104.37 円/USD の為替レートとなり、送金手数料 4,500 円(みずほ銀行に支払う手数料)を差し引いた 54,532,888 円でドルを買い、送金額は USD 5,224,958.82 です。